



西馬場地区 防災マップ

土砂災害・ため池氾濫

中能登町安全・安心メールマガジン

防災・気象情報や緊急情報などをメールでお知らせしています。配信希望の方は以下のアドレスへ空メールを送信して下さい。

t-nakanoto@sg-m.jp

QRコードからもアクセスできます。



※詳しくは中能登町ホームページをご覧ください。

土砂災害の前兆現象

亀裂が走った! 	水位が下がった! 	石が落ちてきた!
湧水が止まった! 	前兆現象を見つけたら、すぐに安全なところまで避難し、区長や自治体へ連絡しましょう。	川が濁った!
井戸水が濁った! 	地鳴りがする! 	湧水が出た!

水害時の注意点

河川の氾濫による浸水時には以下のことに注意して避難しましょう。

	川や橋には近づかないように避難しましょう。		2人以上で避難しましょう。
	浸水箇所での避難は、溝や水路、マンホールに注意しましょう。		逃げ遅れた場合は、近くの高い建物に避難しましょう。



目的

この防災マップは、災害があったところや注意が必要な箇所について情報を共有し、地区の皆さんで注意して自主避難できるように作成したものです。いざという時のために日頃から家族や地区で話し合っておきましょう。



情報の入手先

■ 防災・気象情報などはこちら

石川県防災気象情報ホームページ
<http://www.micosfit.jp/ishikawa.pref/>

石川県防災気象情報ホームページ
<http://www.jma-net.go.jp/kanazawa/>

■ 河川情報はこちら

石川県河川総合情報システムホームページ
<http://kasen.pref.ishikawa.jp/ishikawa/>

■ 土砂災害情報はこちら

石川県土砂災害情報システムホームページ
<http://sabo.pref.ishikawa.jp/sabo->



平成初期 本土寺の上、土石流発生
ダムがあるが雨の宮の下から旧道まで流れ出た

航空写真 撮影年 平成27年

避難所について

長時間の避難生活を送れる場所

① 中能登中学校

災害や避難経路の状況によって
適切な避難所を利用しましょう。

浸水深

ため池はん濫時に想定される浸水深

- 0.5m 未満の区域
- 0.5m ~ 3.0m 未満の区域
- 3.0m 以上の区域



平成20年 土石流ダム工事
宮谷川の上流

砂防ダム
水抜から土砂が流出

空き地 裏に高さ3mの段
昭和30年以前に雨でがけ崩れ

木根、土砂が溜まりやすい
昭和50年 木根が詰まる
昭和30年 川が氾濫

川が氾濫 道路が川のように
床上、床下浸水も

昭和60年 土石流発生

平成25年頃 氾濫

昭和30~40年頃 土石流
昭和40年頃 がけ崩れ

昭和60年 洪水発生
水路改修(ブロック板)

昭和50年代 洪水氾濫
土砂や木が詰まる(小さな橋)

危険な箇所

昭和63年頃に床上浸水

ふたをしているため、
あふれる可能性あり

土砂や木が詰まる

危険な箇所

中大門川が大雨時に溢れて
浸水した(平成19年頃)

雨の時、溝から
水が溢れてくる

昭和60年 木が詰まり、
水が流れた

川中えぐれた

平成10年代 十二号排水路
氾濫のため、線路が使えなくなる

長曾川 川堤
土砂が堆積しやすい

流木や土砂により
線路が使えなくなる

熊野川 雨が多い時、土砂、砂利が流れる
堤防ギリギリまで水位が上がる



凡例

土砂災害(特別)警戒区域

イエローゾーン
土砂災害警戒区域

レッドゾーン
土砂災害特別警戒区域

地区で把握している危険箇所

- 過去に災害があったところ
- 注意すべきところ

避難所

指定避難所

地図記号

- 河川
- ため池
- 線路